

別記様式

議事録

会議の名称	令和6年度第5回岩倉市子ども・子育て会議
開催日時	令和7年2月20日（木）午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所	岩倉市役所 7階 第2・第3委員会室
出席者 （欠席委員・事務局）	出席者：渡邊眞依子会長、松本恵会長職務代理、佐藤振一郎委員、町田竜介委員、中島正資委員、廣中大雄委員、五十嵐学委員、的場美佳委員、市川玄人委員、和田岡真理子委員 欠席者：山田千佳委員、菅原由貴委員 事務局：健康こども未来部長、こども家庭課長、こども家庭課指導保育士、こども家庭課児童館長、保育グループ長、子育て支援グループ統括主査保健師、保育グループ主査児童厚生員、保育グループ主任、一般社団法人地域問題研究所3名（コンサルタント）
会議の議題	1 岩倉市子ども未来応援計画（案）のパブリックコメント実施結果について〔資料1〕 2 岩倉市子ども未来応援計画（案）の承認について〔資料2・3〕 3 その他 ・岩倉市子ども・子育て会議条例の一部改正について〔資料4〕
議事録の作成方法	☒ 要点筆記 ☐ 全文記録 ☐ その他
記載内容の確認方法	☒ 会議の委員長の確認を得ている ☐ 出席した委員全員の確認を得ている ☐ その他（ ）
会議に提出された資料の名称	資料1 「岩倉市子ども未来応援計画（案）」に対するご意見と市の考え方（実施結果）（案） 資料2 岩倉市子ども未来応援計画（案） 資料3 主な変更点一覧 資料4 岩倉市子ども・子育て会議条例の一部改正について（案） 令和6年度第4回岩倉市子ども・子育て会議議事録
公開・非公開の別	☒ 公開 ☐ 非公開
傍聴者数	0人
その他の事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）	
開会	
事務局	・令和6年度第5回岩倉市子ども・子育て会議を開催させていただきます。
1. あいさつ	
会長	・寒いなかご参加いただきありがとうございます。今回はいよいよ「岩倉市子ども未来応援計画」の承認を諮る段階です。パブリックコメントも無事に終了しましたが、今まで以上にパブリックコメントの実施を広く周知していただいたのがかかっています。その回答などを通じて、最終的な計画の確認をしながら、忌憚ないご意見をいただければと思います。よろしくお願いします。
議題（1）について 事務局より、資料1に基づき、「岩倉市子ども未来応援計画の計画（案）のパブリックコメント実施結果」を説明	
会長	・パブリックコメントの数は少なかったですが、詳しく計画を見ていただき、鋭い意見をいただいています。パブリックコメントへの感想でもよいですし、市の回答についてのご意見でも構いません。委員の皆さんからの質問をお願いします。
委員	・資料1の2ページ、No.5のご意見についてです。計画に入れる必要はないと思いますが、子ども議会はやってみても面白いのではないかと思います。タブレット等でのアンケートは、どうしても一方的に意見を言うことになってしまうので、議論して何かを決めるという方向にはなりません。この意見をくださった方が重要視しているのも、おそらくその点だと思います。子どもたちの意見を収集する手段としてタブレットを利用するのはいいのですが、子ども議会のような議論する場についても、ぜひ検討してほしいと思います。
事務局	・パブリックコメントへの回答では、子ども議会のような議会形式も含めた想定での回答としています。また、すでに実際に実施したものとして、アンケートだったり、児童館でのワークショップのことを挙げています。 ・一例として、子どもたちが話し合ってルールを決めたものとして、児童館にゲームを持ってきていのか・いけないのか、というものがありました。児童館に来る子どもたちみんなが話し合って、ルールづくりをしていました。子ども同士で話し合う中で、色々な想いも聞くことができました。なお、その際には、児童館の先生がファシリテーターのような役割を担っていました。 ・今回の計画では、子どもたちの意見を聴く場を縛りたくないため、限定的な表記はしていません。様々な施策の一つとして、子ども議会も検討していけたらと思っております。
会長	・子ども議会も難しい面があって、どうしても声の大きい、意見のしっかりした子どもが議会に参加することが多いようです。声の小さい子の意見を拾い上げ

	るために、岩倉市では SNS を利用したアンケートを実施するといった配慮をしている、ということだと思います。 ・もちろん、ただ意見を言っばなしにするのではなく、議会のような形式でお互いに議論することも大事です。引き続き、実施に向けて検討していただけたらと思います。 ・委員の皆さんは他に意見はないということでもいいでしょうか。
委員（全員）	・なし
議題（２）について 事務局より、資料２～３に基づき、「岩倉市子ども未来応援計画（案）」を説明	
会長	・委員の皆さんから何か質問やご意見はありますか。
委員	・五条川小学校区統合保育園には「子ども発達支援施設あゆみの家」も含まれるものと認識していますが、そのことは記載しないのでしょうか。
事務局	・五条川小学校区統合保育園は、北部保育園・仙奈保育園・子ども発達支援施設あゆみの家を統合する複合的な施設となります。 ・ただし、本計画は保育の定員に関する部分について定めるものになっています。子ども発達支援施設あゆみの家は児童発達支援施設であり、保育の定員には関連しませんので、本計画では省略しています。
会長	・他にご意見はありませんか。
事務局	・この計画を作るために、これまで会議を８回開催し、アンケートを実施して、ワークショップも実施しました。また、皆さまから本当にたくさんの意見をいただいて、何度も練った上でここまでできています。本日最終形を見ていただいて、皆さんが良くできたと思っているからこそ、特に意見も出てこないのだと前向きに捉えさせていただいています。
会長	・それでは、委員の皆さんは他に意見はないということでもいいでしょうか。
委員（全員）	・なし
渡邊会長	・他にご意見はないようなので、事務局の提示した計画案を承認するということによろしいでしょうか。
委員（全員）	・異議なし
その他について 事務局より、資料４に基づき、「岩倉市子ども・子育て会議条例の一部改正」を報告	
委員	・委員の任期は２年間とうかがっています。条例案では、計画の進捗管理が増えるとありますが、次年度の私たちの役割は、この進捗管理の部分がメインになるのでしょうか。
事務局	・そのとおりです。
委員	・今の自分の役職が任期１年間なので、次の５月で交代となります。その場合は、今の役職を降りても引き続き本会議での委員は継続となるのか、次の役職の方

	に交代になるのか教えてほしいです。
事務局	・ 充て職の委員の皆さんについては、次の役職の方に交代されるものと考えています。 ・ 名簿上の区分では、認定こども園の代表者であるとか、小学校の保護者の代表者というようになっています。通常、本市の他の会議でも、保護者の代表の方や PTA の代表の方については、1 年の役職が終わるタイミングで、委員も次の役職の方に交代されています。なお、交代した方の任期は、前の方の残任期間となります。 ・ やはり、会を代表して出てきていただいている方は、1 年ごとに変わる人が多いです。
会長	・ できれば、計画の策定に関わっていただいた皆さんに進捗管理にも携わっていただきたいところですが、それが難しいことも承知しています。団体内で引き継ぎをしていただければと思います。
委員	・ 関連してですが、自分も会を代表して来っていますが、実は 12 月の時点で既に代表は交代しています。ただ、この会議も残り 1 回でしたので、事情を知らない後任者に交代せず、今回出席させていただきました。今後の話ですが、4 月以降は委員を交代したほうがいいのか、それともこれまでの経緯を知っている自分が、代理という形で出続けた方がいいのか、どうなのでしょう。そもそも、後任者に委員を交代しつつ、代理として自分が出席することは認められるのでしょうか。
事務局	・ この会議の委員は、必ずしも各団体の会長になっていただく必要はなく、団体の代表としてきていただければ問題ありません。ですので、もし次年度もということであれば、次年度以降も現在の団体に所属されているのであれば、代理という形ではなく、委員として出席していただくことは可能です。
委員	・ 新しい会長と相談してみます。
事務局	・ 保育園の父母の会や PTA については、毎年代表が交代されることは承知しています。一方で、例えば認定こども園の保護者の代表者さんは、各園の園長先生に推薦していただいているのですが、選任の際にご配慮いただき、就任後 2 年間はお子さんが在園される方を推薦していただき、2 年間委員をやっていただくということもあります。
会長	・ 前向きに検討していただきありがとうございます。 ・ その他、ご意見やご質問がある方はいらっしゃいますか。
委員（全員）	・ なし
会長	・ 他にご意見はないようなので、その他については以上とさせていただきます。 ・ 以上で本日の議題は終了しましたが、委員の皆さんで何かご意見やご質問がある方はいらっしゃいますか。計画についてでもいいですし、これまでの感想で

	もいいですし、この会議に対する要望などでも大丈夫です。
委員	・議題1に関するのですが、資料1の2ページ、No.4についてです。岩倉市子どもの権利の日と週間の周知の方法で、市の対応はここに記載されたとおりでいいのですが、これまでの広報を中心とした周知だけでなく、ホームページでの周知をより強化してほしいと思います。 ・ホームページには子育てサービスは載っていますが、市が行う子どもに関する施策や権利の日・週間についての発信が弱いように感じるので、ぜひお願いします。 ・岩倉市子ども未来応援計画をしっかりと検討した上で整備していただき、ありがとうございました。
委員	・ホームページについて、大人が見るためのページだけでなく、子どもが見やすいホームページがあるととても良いと思いました。作るのは大変だと思いますが、子どもがアクセスがしやすく、見やすいページがあると良いと思います。 ・子どもたち自身が、「こういう条例があって自分たちの権利が守られているんだ」ということを調べられるようになるといいと思います。
事務局	・学校の授業でも子どもの権利をテーマに取り上げています。情報発信についてはすぐに反映することは難しいですが、長期的な課題として、今後の検討内容とさせていただきます。ありがとうございます。
会長	・この岩倉市子ども未来応援計画では、概要版のパンフレットも作成されるそうです。基本は大人向けになると思いますが、今後、子ども向けのパンフレットのようなものも作成できると良いと思います。事務局の方で検討していただけたらと思います。 ・他の委員の皆さんからも、本会議に出席されたご感想やご意見をうかがえたらと思います。
委員	・これまで、団体を通して市と話をする際に色々調べることはありましたが、あくまで自分が関わる狭い範囲についてでした。今回、この会議に参加して、大局的なところで議論を交わすことができたのは非常に有意義でした。ありがとうございました。
委員	・普通に生活をしていると、施策を目にする機会がなく、目にしたとしても、しっかりと内容を読み込むこともありません。今回会議に出席して、市の職員や委員の皆さんが策定に向けてどれだけ考えられているのかを知ることができて、良い経験でした。ありがとうございました。
委員	・委員の皆さんがさまざまな立場にいらっしゃる方たちなので、今後、子ども目線だけではなく、親側の目線に立った議論ができると嬉しいです。PTAや父母の会からも来られているので、子どもの施策だけでなく、例えばPTAについても、聞いたり話し合ったりしたいなと思いました。他にも、小学校や保育

	園に提出する書類をもっとデータ化できたらいいなど、保護者には、簡単にしたいと思っていることがたくさんあると思います。先生たちの中にも、「もっとこうしたらいいのに」と思っている方はいると思います。この会議は、そういったことを全部まとめて聞くことができる場だと思いますし、そういうことまでやれたらすごくいいなと思います。会議とは違う内容になってしまうので今までは言えませんでした、最後なので言わせていただきました。 ・この会議に関わることができてとても楽しかったです。ありがとうございました。
事務局	・社会全体で電子化が進んでいる中で、市としても電子申請を進めています。 ・ご質問やアイデア等ございましたら、会議以外でもご意見をいただければと思います。見直すべきところは見直させていただきます。なかなか言いにくい部分もあるかと思いますが、今回せっかく担当者の顔も覚えていただきましたので、気軽に意見を言っていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。
会長	・今年度は計画の策定がメインだったので、なかなかそれ以外で皆さんの意見を聞くことができませんでした。 ・次年度は計画の進捗管理がメインなので、次年度も引き続き委員をやっていたける方は、その際にご意見やご要望を出していただければと思います。
委員	・会議に参加して、新しく知ることや学ぶことができました。会議を重ねるごとに、言葉一つひとつの意味を考えながら作られているという感覚がありました。 ・パブコメにもありましたが、計画完成後は、一つひとつの施策を丁寧に進めていただけたらと思います。 ・子どもたちに対しても、自分たち自身が置かれている状況や自分が住んでいる市のことを、自分ごとと捉えて学べる機会を大事にしていけたらと思います。ありがとうございました。
委員	・こどもまんなかということで、子どもの意見を聴きましようとしていますが、乳幼児の意見というのをどう聴いていくか教えていただきたいです。
事務局	・発達成長段階に応じて、どこまでを意見と捉えるのが難しいところではあります。ただ、0～1歳でも彼らなりの主張はあります。議論となるかは別ですが、そういう子どもたちの主張にも耳を傾けられる社会を目指したいと思っています。
会長	・なかなか小さい子の意見を聴くというのは難しいですが、子どもの声を聴き取れる環境を作ってほしいという要望もあるかと思います。
事務局	・保育においても、子どもたちの表情を読み取って関わるようにしています。みんなで同じことをするのではなくて、その子がその時に何をしたいのかを考えています。0歳の子どもでも、「そっちに行きたくない」と表現します。そういう時に、大人たちがどう関わっていくのか。その表現がその子にとっての意見

	表明だと思うので、その子が表現することやその子の気持ちをどうくみ取るのか、というのが肝だと思います。
委員	・自分は、意見を言うことは批判でもなんでもなくて、こちらのことを考えて言ってくれているんだといつも思っていますし、いただいた意見は真摯に受け止めるようにしています。今回のパブリックコメントでは、通るか通らないかは別として、2名の方がわざわざ意見をくれています。この意見は尊重していただきたいと思います。また、いただいた意見を計画に反映できませんが、市としてどう受け止めたのかをしっかりと残しておくべきだと思います。
事務局	・ご意見ありがとうございます。パブリックコメントの回答はホームページ上で公表させていただきます。また、すぐに公表を終えるということもありません。
会長	・意見を尊重していただきたいとのことですが、パブリックコメントの回答は本日提示された案でよろしかったですか。
委員	・最後に「ご意見いただいたことに対して感謝します」といったことを書いていただければと思います。そうすれば、市の想いも伝わると思います。
事務局	・ご意見ありがとうございます。回答の表紙のところに、「ご意見をお寄せいただきました皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。」と記載する予定ですので、よろしくお願いいたします。
委員	・幼児教育・保育に関わる者として、基本理念である「だれもが大切 輝く個性 子ども未来応援のまち いわくら」を大切にして、事業を進めてまいります。 ・議題（１）で「小さな声」についてお話がありました。外国にルーツを持つ子どもたちも「小さな声」に含まれると思います。 ・子どもたちに対して丁寧な保育ができる環境を、岩倉市全体で、みんなで手を取り合って整えていくことが重要です。すべての子どもの未来を応援するまち、岩倉市です。私たちも、関係者としてできることがあれば協力していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。
委員	・普段は小・中学生と触れ合う機会が多いです。他市町のことは把握していませんが、岩倉市では子どもの意見を聴こうという姿勢が感じられます。 ・数年前に中学校の制服が変わりましたが、その時も子どもたちが何回も会議を開いて、最終的なデザインまで子どもたちが全部決めていました。素材から決めたようで、本当にすごいなと思いましたし、子どもたちはちゃんと考えているんだなとすごく感心させられました。 ・最近だと、部活動が地域移行になるということで、どんな部活をやりたいかをまず子どもたちに聞くためにアンケートを実施しました。その中で、ダンス部をやりたいという意見があり、講師や場所の問題で部活としてはやれませんでした。総合体育文化センターに掛け合って、新たに夕方に中学生向けのダンス教室をオープンしてもらうことができました。

	・子どもたちの意見をひろって行動に移してくれる大人がいることは素晴らしいですし、子どもたちもその存在のありがたみを感じていると思います。これからは計画に則って、私たちが子どもたちのために実際に動くということが続けていけたらなと思います。
会長	・皆さん最後に色々なご意見や感想をありがとうございました。今後の会議に活かせる意見もたくさんいただきましたので、来年度以降に活かしていけたらと思います。
その他	
事務局	・皆さん、色々なご意見をありがとうございました。 ・ご意見の中で、市の施策を知る機会がないということがあったと思います。これは、市の発信力が弱いからだと思っています。ただ、子育て支援については、若い職員たちでプロジェクトチームを編成し、出会い・結婚からの支援をまとめた「こどもまんなかアクション」を策定しています。ぜひ周りの方にもご案内していただければと思います。 ・この会議の場でもっと色々な話をしたいという意見についてですが、今回説明させていただいたとおりに条例が改正されると、所掌事項に「その他子ども・子育て支援等に関し、市長が必要と認める事項」が加わりますので、今までよりも様々なことについて議論できるようになります。 ・最近色々ところで、子育て支援や子育て施策が少し保護者に寄っているのではないかと言われます。子ども自身に関する施策はどうなのかと言われることもあります。お金で何かを無償化すると言っても、それは子どもではなく保護者のための施策です。 ・そのような中、市長は、今回のマニフェストで「子育ての喜びを知ってほしい。」と掲げています。我々もその想いをもって、保護者には子育ての喜びを知ってもらい、子どもにも、表情一つから意見を汲み取るなどして向き合って、今後の施策を進めていけたらと思っています。 ・これまでに8回の会議、児童館でのワークショップ、アンケートなどを通して、多くの人的ご意見をうかがいました。来年度以降も、今回策定する計画の進捗管理で会議を開くことになります。また、必要に応じて計画の変更のために会議を開くこともあります。年に1～2回の開催になりますので、よろしくお願いいたします。 ・お仕事や公務のなか、ご出席いただきありがとうございました。出来上がった計画をもとにしっかりと施策を進めていけたらと思っていますので、これからもよろしくお願いします。 ・最後に、会長からも一言お願いします。
会長	・無事に計画案が承認されて良かったです。今回は、岩倉市子ども・子育て支援

	事業計画に、岩倉市子ども行動計画も併せての見直しで大変だったかと思えます。委員の皆さんには、たくさんの資料を読んでいただき、会議にもご参加いただきありがとうございました。 ・ 皆様のご意見や感想でも出てきましたが、こんなにも意見が多く出ている会議はすごいと思います。他市町の状況は分かりませんが、子どもについて意見がたくさん出ることは良いことだと思います。 ・ 子どもの権利を大切にする、子どもの意見を聴くという岩倉市だからこその伝統が受け継がれていて、それが反映されたこの計画は誇れるものだと思います。 ・ 支援策の部分では、確保量や定員に関することなので、どちらかというと親の目線での要望で策定することが多いですが、今回子ども行動計画と合わせたことで、子どもの目線も取り入れながら検討することができました。子どもの幸せがあってこそその大人の幸せだと思います。そういった視点を取り入れることができた、先進的な計画だと思います。 ・ 基本理念についてのご意見もありがとうございました。 ・ 意見でもありましたが、計画は作って終わりではなくて、実行していくことが大事です。行政には頑張って実現していただきたいです。 ・ せっかく皆さんで意見を出し合った計画なので、より広く周知できるよう、委員の皆さんも、何かのきっかけに広めていただければと思います。色々な施策が用意されていることが一市民には伝わりにくいところではあるかと思いますが、草の根的に広めていき、策定に関わった私たち自身も、何か困っている人に声を掛けられると良いのではないのでしょうか。 ・ 来年度からは計画の進捗を確認することなので、継続して参加される委員の皆さんはよろしくお願いいたします。委員を離れる皆さんも、ぜひこの計画の進捗を見守っていただき、時にはご意見をいただければと思います。 ・ あらためて、会議にご協力いただきありがとうございました。
事務局	・ 以上で、令和6年度第5回岩倉市子ども・子育て会議を閉会いたします。